ふ・れあい

Human♥Communication

2020 夏号

Vol.37

人と心に響き合う

清恵会グループ広報誌

FREE

ご自由に
お持ちください

特集

身近な足の病気

～知っていますか？下肢静脈瘤（かしじょうみゃくりゅう）～

こころ・カラダ・暮らし

足のむくみを予防しましょう

社会医療法人 清恵会

特集

身近な足の病気

～知っていますか？ 下肢静脈瘤～

下肢静脈瘤は、「かしじょうみゃくりゅう」と読みます。下肢は足、静脈は身体の末梢から心臓へ血液を送る血管、瘤はコブです。つまり、足の血管がコブのようにボコボコと浮き出る病気のことをいいます。実は、みなさんにとって身近な病気なのですが、まだあまり知られていないのは、この難しい病名が一つの理由かもしれません。今回の特集で、ぜひ知ってください。予防は、知ることから始まります。

10人に1人が下肢静脈瘤

日本における下肢静脈瘤の患者数は現在、1千万人以上といわれています。国民のおよそ10人に1人という割合です。40歳以上の女性に多く見られ、年齢が上がるにつれて増加しますが、高齢者特有の病気というわけではなく、10代の患者もいますし、もちろん男性もなります。男性患者が少ないのは、男性は女性ほど足の見た目を気にしないため、積極的に病院へ行く人が少ないというのも一因でしょう。下肢静脈瘤は、誰もが発症する可能性のある病気といえます。また、出産を経験した女性に多いというのも特性の一つです。その理由は後ほどご説明します。

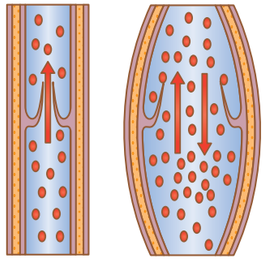
血管がボコボコと浮き出る

器官や組織、体内のすみずみから血液を集めて心臓へ送る血管が静脈です。この一方通行の流れが逆流しないのは、静脈弁という機能が血管内に備わっているから。この弁の働きが悪くなったり壊れたりすると（弁不全）、血液が正常に流れず、静脈内に血液がたまります。

また、足の血液が心臓へ戻るには、重力に逆らって上昇しなければなりませんが、通常は歩いたりすることで、ふくらはぎの筋肉が伸び縮みしてポンプのように（筋ポンプ作用）血液をより強く押し上げています。従って、筋力が低下するとポンプの力も弱まり、血液が滞る原因になります。ふくらはぎは第二の心臓とも呼ばれているのです。

血管は、それほど頑丈なものではありません。前述のような理由で静脈に血液がたまった状態が続くと、血管の壁が伸びて、膨れたり曲がりくねったりして皮膚の表面にボコボコとしたコブが現れます。これが下肢静脈瘤です。

命にかかわる病気ではありませんし、60歳前後を境に悪化しにくくなるともいわれていますが、油断は禁物です。重症の場合は色素沈着などのうっ滞性皮膚炎になったり、潰瘍（かいよう）になって皮膚が破れたり、歩行障害に至ることもあります。



正常な静脈弁

壊れた静脈弁（弁不全）

原因は加齢のほかにも

下肢静脈瘤を引き起こす静脈弁の機能低下や破損、ふくらはぎの筋ポンプ作用の低下には、いくつかの原因があります。

大きな原因は加齢です。年齢とともに筋繊維が老化すると、静脈弁もスムーズに開閉できなくなります。また、年齢に関係なく、立ち仕事の人などは足の静脈に圧力がかかり続けるため注意が必要です。座りっぱなしもよくありません。肥満も足に圧力や負担がかかるため危険因子となります。そして、出産を経験した女性に下肢静脈瘤が多く見られます。これは、妊娠中に血液の量が増えることと、大きくなった子宮が骨盤の静脈を圧迫することから発症しやすくなると考えられています。また、妊娠するとホルモンの影響で静脈が柔らかくなり、静脈弁が壊れやすくなることもあります。また、下肢静脈瘤は遺伝性が指摘されていて、たとえば親が下肢静脈瘤の場合、子も高い確立で発症することがわかっています。

下肢静脈瘤の危険因子

- 加齢
- 立ち仕事（座ったままも）
- 妊娠
- 肥満
- 女性
- 運動不足
- 遺伝

など

下肢静脈瘤のおもな症状

〈初期症状〉

- 足のむくみ、だるさ、冷え、かゆみ、夜中に足がつる「こむら返り」など
- 血管が目立つ、血管の色が悪い

初期の症状はわかりにくく、自覚症状がない人もいます。

下肢静脈瘤の症状

〈症状が進むと〉

- 足の血管が浮き出てくる
- 痛み、湿疹、皮膚炎など

進行すると、静脈が炎症を起こしたり血栓ができたりして痛みます。血液が滞ることで皮膚に栄養が届かなくなり、湿疹が出たり皮膚炎になる場合もあります。

〈重症化すると〉

- 色素沈着、潰瘍（かいよう）

重症になると、静脈が異常に腫れて簡単に出血したり、皮膚が弱くなり、色素沈着や潰瘍になります。皮膚が破れたり、歩行障害に至る場合もあります。

予防しましょう

下肢静脈瘤は、急激に悪化することはまれですが、気づかないうちに少しずつ進行し、放置しておいて自然に治ることもありません。次の点に注意して、日頃から予防を心がけてください。ポイントは、足に血液がたまらないようにすることです。

運動不足や高齢の人は

ウオーキング、ジョギング、サイクリングなど、日頃から適度な運動で足を動かして、血行を良くするとともに筋力の衰えを防ぎましょう。ただし、無理は禁物です。

立ち仕事やデスクワークの人は

長時間の立ち仕事や座り作業の人は、足がむくみがちです。休憩時間に軽い運動やマッサージをしたり、足を高くして休むなど、血液が心臓に戻りやすくしましょう。お風呂でマッサージをしたり、足を高くして寝るのも効果的です。

いすに座ってできる足の運動

つま先やかかとを上げ下げして、ふくらはぎを張ったり緩めたりすると、足がずいぶん楽になります。

女性などは

窮屈すぎるガードルなど、締めつけの強い下着は下半身の血行を悪くする可能性がありますので、なるべく避けましょう。

太りやすい人などは

肥満や脂質異常も下肢静脈瘤の危険因子です。油分や塩分の多い食事は避けて、栄養バランスの良い食事を、腹八分目を心がけて1日3食、規則正しく取るようにしましょう。

下肢静脈瘤のおもな治療法

症状が多様で患者の年齢幅も広い下肢静脈瘤には複数の治療法があります。医師と相談の上、病状や年齢を鑑みて適切な治療法を選択することが重要です。

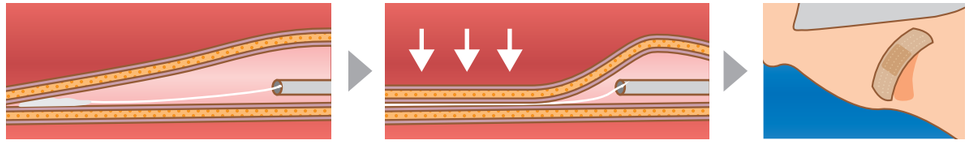
最新の血管内治療 ベナシール治療

2019年12月から健康保険が適用された新しい治療法です。

問題のある血管内にカテーテル（細い管）を挿入し、専用に開発された医療用接着剤（グルー）を注入して血管をふさぎます。ふさがれた血管は数カ月で周りの組織に吸収されてなくなります。

メリット

- 後述するレーザーや高周波よりも、さらに痛みや身体への負担が少ない低侵襲性が大きな特長です。
- 熱で血管を焼かないので周辺組織への影響が少なく、広範囲の局所麻酔も必要ありません。
- 所要時間は40～50分程度で、基本的に日帰りです。
- 治療後の傷口も小さく、状態にもよりますが当日から軽い運動などもできます。



Step.1
血管内に医療用接着剤を注入する

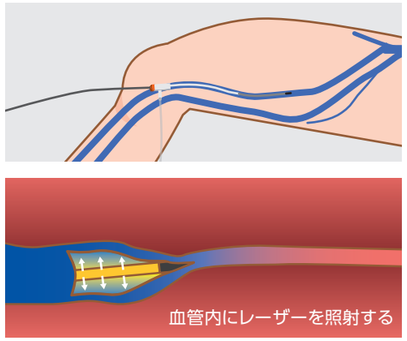
Step.2
血管を圧迫し閉塞する

Step.3
絆創膏を貼り止血する

血管内焼灼治療（レーザー／高周波）

2011年から健康保険が適用されており、多く用いられる治療法です。

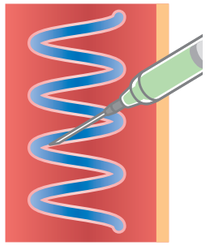
ベナシール治療と同様、問題のある血管内にカテーテル（細い管）を挿入し、内側から熱で焼いて血管をふさぎます。前述のベナシール治療にはやや劣るものの、痛みや身体への負担が少ない低侵襲性治療です。レーザーを照射する方法と高周波を照射する方法とがあり、どちらも所要時間は30分程度で、基本的に日帰りです。治療後の傷口も小さく、状態にもよりますが当日から家事なども可能です。



下肢静脈瘤のおもな治療法

硬化療法

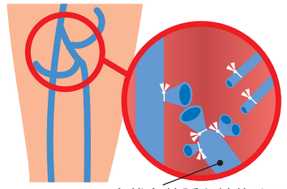
問題のある血管に薬を注射して固めます。硬くなった血管は、血管内治療と同じく数カ月で周りの組織に吸収されてなくなります。軽症の下肢静脈瘤に効果的な治療法で、症状や年齢にもよりますが、外来で10分程度で行うことができます。



血管に薬を注射して固めてしまう

高位結紮術（こういけっさつじゅつ）

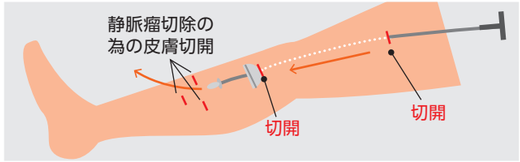
逆流が起こっている血管を高い位置で縛って、血液の逆流をなくす治療法です。



大伏在静脈を結紮する

ストリッピング術

悪くなった血管を手術で取り除きます。下肢静脈瘤になっている血管をすべて切除するため、高い治療効果が期待できます。一方、血管内治療などに比べて痛みや身体への負担が大きく、また、回復までにある程度の時間を要します。

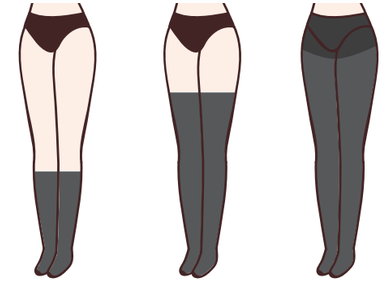


圧迫療法

手術や薬を用いる以外の治療法を保存的治療といい、根本的な治療法ではなく、生活習慣を改善するなどで下肢静脈瘤の進行を防ぐという方法です。その一つが圧迫療法です。

圧迫療法とは、弾性ストッキングや弾性包帯を使って足全体を程よく締めつけることで、ふくらはぎの筋ポンプ作用を助けて血流を促し、足に血液がたまるのを防ぎます。下肢静脈瘤の予防および進行の抑制、治療後のケア、むくみ対策にも有効です。

弾性ストッキングは医療機関で処方される医療用のほか、市販品もあります。長さもパンティーストッキングタイプやハイソックスタイプなどの種類があります。



ハイソックスタイプ（膝下タイプ）　ストッキングタイプ（膝上タイプ）　パンティストッキングタイプ

血管の病気は血管の専門医に

下肢静脈瘤は患者数も多く、お年寄りから若い人まで、誰もがなり得る病気なのですが、まだまだ認知度は低いようです。そのため、「足がむくむ」「血管が浮き出ている」「ふくらはぎが重い」といった症状を自覚していても、まず病名がわからないし、どこの病院の何科へ行けばいいかわからないという方が非常に多くいらっしゃいます。しかし、それも無理からぬことで、たとえば外科、形成外科、美容外科、皮膚科、総合病院からエステサロンまで、下肢静脈瘤は多種多様な医療・美容機関や診療科で治療が行われています。

そうした現状があり、見た目を気にされる女性などは美容系のクリニックを訪れる方が多いようです。もちろん、それがいけないわけではありませんが、下肢静脈瘤は血管の病気ですから、できるだけ専門である血管外科を受診していただきたいと私たち専門医は考えています。

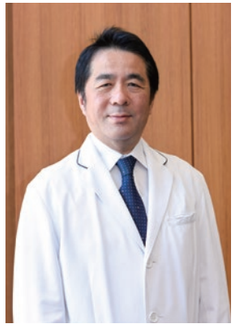
確かに命にかかわる病気ではありませんが、進行すると見た目も痛みもひどく、場合によっては合併症を引き起こしたり、歩行に支障を来すこともあります。女性とは逆に見た目をあまり気にしない男性は、足に異変を感じても放置して悪化させてしまう方が少なくありません。そうなる前に専門の医療機関で受診してください。

病状や希望に応じて最適の治療を選択

身体に負担の少ないベナシール治療が2019年12月に保険適用となり、下肢静脈瘤における治療法の選択肢が増えました。

ベナシール治療をはじめとする血管内治療は、片方の足ですと1時間もかからず日帰りできます。しかし、高齢の方など不安な場合は、入院設備を有する当院であれば1泊2日の治療を選ぶこともできますし、状況に応じて他の診療科と連携したチーム医療で診療に当たることも可能です。そうした総合的な医療体制が、地域の中核病院である当院の強みといえるでしょう。

ご心配があれば、お気軽にご相談ください。病状や年齢、生活習慣やご希望を勘案して、患者さまと相談しながら最適な医療をご提供します。



近藤 禎晃
清恵会病院　副院長、
外科部長、心臓血管外科部長

1986年、奈良県立医科大学を卒業後、同大学第3外科に入局。耳原病院、清恵会病院、奈良医大第3外科を経て、1993年4月、清恵会病院外科へ入職し、現在に至る。

日本循環器学会専門医、日本外科学会指導医、日本胸部外科学会認定医、下肢静脈瘤血管内焼灼術指導医、日本脈管学会脈管専門医、日本救急医学会専門医

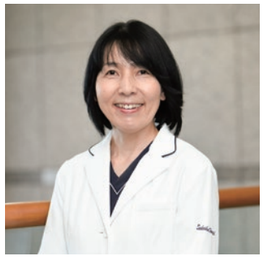
清恵会病院は「下肢静脈瘤血管内焼灼術実施・管理委員会」の認定施設です。

- 2020年4月、清恵会病院は、下肢静脈瘤に対する医療用接着剤を使用したベナシール治療の施設基準による実施施設として、治療を開始しています。
- 2012年9月、清恵会病院は、下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設として、近藤医師は指導医として認定されました。

堺市内では専門医院や専門医がまだ少ない状況の中、当院は近藤医師を中心として、下肢静脈瘤の診療実績を重ねています。

医心伝心

医の最前線から 第二十六回



松島　礼子
清恵会病院 小児科 部長

1991年、大阪医科大学医学部卒業、大阪医科大学小児科学教室研修医。その後、堺温心会病院小児科医員、第一東和会病院小児科医員、済生会吹田病院小児科部長、済生会茨木病院小児科部長を経て、2020年4月より現職。

［資格］
日本小児科学会小児科専門医、認定小児科指導医
日本小児心身医学会認定医、指導医

病気を診る。そして、成長を見守る

子どもたちのための医療を

小児科は、感染症をはじめとする病気への対応が中心ですが、「子どもの成長の見守り」もまた大切な仕事です。子どもは日々成長し、変化します。その子なりの成長が果たせているか、必要な環境が備わっているか、サポートの必要はないかなど、診療を通して見守っています。

私は小児科分野の中でも特に起立性調節障害を専門にしています。起立性調節障害とは自律神経失調症の一種で、起立時に目まいや動悸、ひどい場合は失神などが起きる疾患です。そのため社会生活や学校生活に適応しづらく、不安や劣等感、抑うつ、不登校などの二次的問題を引き起こすこともあります。また、発達の問題を抱えた子どもたちも同じく、社会や学校に適応するにはエネルギーが必要です。そうした子どもたちの相談窓口となれるよう、当院にはLDセンター（学習障害支援）をはじめ、発達に関する専門外来なども設置しています。

子どもたちやご家族とともに

私自身は、起立性調節障害やそれに関連する心身症あるいは不登校をテーマに、他の医療機関や学校の先生方、ご家族に対する講演の機会を頂いたりもしています。

病気は、誰にとっても好ましくないことですが、病気と向き合い、前向きに治療することはもちろん、その中で得られる気づきや経験を大切にしてほしいと私は考えています。子どもたち、子どもを見守る人たちをそばで見ていると、無駄な経験は何もないと感じます。そして、困難に立ち向かう子どもたち、それを見守るご家族との一体感を得られたとき、私は小児科医としての喜びとやりがいを感じます。

人と接する仕事ですから、休日は逆に人のあまりいないところへ、景色の美しいところへ、ふらっと出かけるのが好きですね。

Nurse Face（ナース・フェイス）

私の看護、私の思い

国境も言葉の壁も飛び越えて

私は中国四川省の出身で、中国の大学を卒業しました。大学生のときに日本語を学び、日本の文化に興味を持ったことで、日本で看護師を目指そうと決意したのです。卒業後すぐに日本へ来て、1年半ほど日本語学校に通い、そして日本の看護師免許を取得しました。

看護師になってもうすぐ1年がたちます。最初は何もわからず不安でしたが、先輩方に一つ一つ教えていただき、少しずつ、さまざまな業務ができるようになってきました。

私が勤めている回復期リハビリテーション病棟は、患者さまのADL（日常生活動作）能力を向上させて、在宅復帰を目指すことが大きな目的です。患者さまがリハビリでできるようになった動作を共有し、それを日常生活の中でも繰り返し行うことで、実際に身に付けられるようサポートしています。車いすで入院された患者さまが歩いて退院されるときなどは、看護師としての大きな達成感と喜びを感じます。初めて患者さまに「ありがとう」と笑顔で言っていただいたときのことは、今でもはっきりと覚えています。

蒲　暁英（写真右）
清恵会三宝病院 3A病棟 看護師

病棟スタッフより

外国人の看護師を受け入れることに最初は戸惑いや不安もありましたが、そんな心配はすぐになくなりました。言葉の壁を感じることも少なく、彼女は私たちスタッフや患者さまともすぐに打ち解けました。とても真面目で一生懸命で、患者さまが抱えている不安や悩みに対して自分はどうすればいいのか、自分に何ができるだろうかと、いつも考えている彼女は、もう立派な病棟スタッフの一員であり、私たちの大切な仲間です。

患者さまにすれば、入院生活はストレスや治療の痛みなど、つらい思いをすることも多いでしょう。その気持ちに寄り添うことが、看護師にとって一番大切なことではないかと私は考えています。ですから、もっと言葉の壁を乗り越えられるよう、今も日本語の勉強を続けています。まだまだ未熟ですが、患者さまのちょっとした思いにも気づき安心感を与えられるよう、これからも頑張ります。

クローズアップ!

清恵会の仕事見せます

vol.22　医事課の取り組み

私たち医事課は、医師や看護師のように、患者さまの治療に直接関わることはできません。しかし、患者さまの入院費に対する心配や不安を少しでも取り除くことができるよう、業務に取り組んでいます。

1　入院費用の概算について

入院する際は、**「入院費用はどれくらい必要なのか」**と、心配や不安になると思います。

予定入院の場合、入院費用の概算を希望される方には、入院前に入退院支援センターで概算をお調べしています。急な入院の場合は、私たち医事課で概算をお調べします。

2　高額療養費の減額認定証について

入院費用が高額になってしまう場合でも、患者さまの年齢や所得によって入院費の窓口負担が軽減される場合もあります。

医事課では、患者さまの年齢や健康保険に合わせて、**高額療養費事前申請**や**限度額適用標準負担額減額認定証**の申請等をご案内しています。これらの申請は入院前でも可能ですので、入院費についてのご相談がある方は**清恵会病院の1階4番窓口へお声掛けください。**

こころ・カラダ・暮らし

足のむくみを予防しましょう

清恵会三宝病院　理学療法科　主任　寺尾 未来

今号で特集したように、足がむくむと**下肢静脈瘤**という病気につながることもあります。

むくみを予防するには、皮膚の下の組織に水分がたまらないようにすることです。**筋肉を動かすと伸びたり縮んだりして、ポンプのような作用で血流が良くなります**ので、運動やマッサージで血流を改善すると、むくみの予防に効果的です。また、立ちっぱなしや座りっぱなし、寝たままなど、同じ姿勢を取り続けると重力の影響で水分が下に移動し、むくみにつながります。ときどき体を動かして、むくみを予防しましょう。

むくみ予防の運動は、**関節を大きな範囲で動かすことが大切**です。関節を大きく動かすことで筋ポンプ作用が効率的に働き、血流の改善が期待できます。

おすすめの運動

①足首の運動

椅子に座って、つま先を動かせる範囲の最大まで上げましょう。

つま先を上げ下げしましょう。

②かかと上げ

椅子に座って、両足を地面につけます。そのまま両足のかかとをしっかりと持ち上げます。

③足の指の運動

椅子に座って、はだしで足の指を曲げ伸ばしします。グーパーグーパーとしっかりと曲げて、大きく開きます。
タオルの上に足を置き、足の指でタオルをたぐり寄せるようにして動かすのも効果的です。

寝転がって、あおむけで行っても構いません。ゆっくり大きく動かしましょう。

ふくらはぎ、膝の裏、足の付け根のマッサージも、むくみの改善に効果的です。下から上になでるようにして優しくケアしましょう。

ふくらはぎ付近を上の方向に（心臓に向けて）さするようにマッサージしましょう。

園芸で、心と体のリハビリテーション

総合リハビリテーション 作業療法科
水野 梨佐

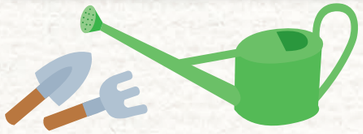
作業療法では、運動する意欲が少なくなり、ベッドで寝ていることが多くなっている患者さまの運動へのきっかけづくりや、生活リズムが崩れやすい患者さまのスケジュール管理の練習をすることがあります。その一つが園芸活動です。

清恵会三宝病院では、屋上のプランターを使って野菜や花の植え付け、草抜き、時間を決めての水やり、野菜の収穫などを行っています。自然とふれあう園芸活動によって心と体の回復や、また退院後の趣味にもつながることを期待して取り組んでいます。

入院生活は外出もままならず、ともすればふさぎこみ物忘れが増えたり、季節感さえ忘れがちになったりします。でも、園芸を楽しむ患者さまは笑顔や会話が増え、生き生きとした季節を肌で感じ、物事に対する意欲も向上しています。

リハビリのときの水やりの様子です。
車いすから立つことで、バランスをとる練習にもなります。

プランターの看板の文字は、患者さまがカラフルな色を塗ってくれました。



季節感を感じてもらえる様に、どなたでも知っている季節に合った植物を植えるようにしています。

コロナ禍の臨時登校

清恵会医療専門学院　第1看護学科

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の延長を受けて、5月13日(火)より短時間の臨時登校が始まりました。

1年生は、入学してすぐに休校。不安もある中での臨時登校ですが、一人ひとりがしっかりと課題に取り組み、提出していました。クラスメートとの再会に喜ぶ姿があちこちで見られ、カメラを向けると、明るくピースサイン！

いつも元気な2年生ですが、下級生が入ってきたこともあり、先輩らしい表情になっていました。ソーシャルディスタンスを意識しつつ、課題を皆で協力して集めていました。

3年生ともなると、国家試験対策の課題学習と、その成果を試す確認テストがあります。点数に一喜一憂し、自分の実力を思い知らされ、学習の必要性をあらためて感じたようです。

みんな看護学生らしく日々の検温と健康管理をきちんと行い、臨時登校日は欠席者もなく、感染拡大の防止に細心の注意を払って登校してくれました。

6月上旬から本格的に授業が始まりました。

これからも仲間たちとともに、一つひとつ思い出を紡ぎ、どんなことも乗り越えてくれるでしょう。この状況も、早く思い出になることを願います。

第1看護学科のみんなに聞いてみました！

Q1. おうち時間、有意義だった?

●有意義だった　●苦痛だった

家族との時間や趣味で、ほとんどの学生が有意義に過ごしていたようです！　課題学習にも励んでいました。

Q2. コロナ禍の中、看護学生として気を付けていることトップ3!

マスクの着用、手洗い、アルコール消毒。

感染予防の王道ですね。

Q3. 臨時休校に伴い不安や心配なことは?

1年生：授業についていけるか
2年生：余裕のない時間割によるテスト勉強
3年生：国家試験対策について

それぞれが、するべきことを意識できていますね。頑張りましょう！

お持ちですか?「かかりつけ医」

清恵会病院のホームページで、お近くの「かかりつけ医」を検索できます。

かかりつけ医とは、病気になったときはもちろん、ちょっとした体調不良 のときにも
気軽に受診できる、ご家族の健康状態を把握した身近なお医者さんのこと です。

「かかりつけ医」を持つメリット

- 「体調が悪いけれど、大きな病院に行くほどでも…」。
  そんなときは我慢せず、まず、かかりつけ医で診てもらいましょう。
  気軽に相談できて、待ち時間も軽減されるはずです。

- かかりつけ医が大きな医療機関と連携していれば、
  紹介の際、診療予約が取りやすかったり、
  無料の送迎バスが運行していることもあります。

- 「なに科へ行けばいいの?」というときでも、
  まずはかかりつけ医を受診して相談すれば、その病院で対応できない場合は
  適切な診療科や専門病院を紹介してくれるでしょう。

かかりつけ医からの「紹介状」のメリット

- 紹介状には患者さまの病状や検査結果など、大切な情報が記載されています。
  担当医間で確実な情報共有ができ、紹介先の医療機関でも無駄なく適切な診療を受けることができます。
  - ・紹介状があると、当院での初診時保険外併用療養費3,000円(+税) がかかりません。
  - ・地域連携室を通して、事前に診療予約を取ることが可能です。

ご存じですか?

かかりつけ医からの紹介の場合、ご自宅と清恵会病院間の
「無料送迎サービス(個別)」をご利用になれます。
※事前に、かかりつけ医から清恵会病院への利用申込が必要です。

清恵会病院ホームページ:地域医療連携部
https://seikeikai.or.jp/seikeikai/chiiki/

地域医療連携部ページ内の「医療連携登録機関一覧」より、
お住まいのエリアを選んでください。

選択エリアの「医療連携登録機関一覧」リストが表示されます。

清恵会グループのご紹介

法人本部

清恵会病院　急性期機能病院

〒590-0064
堺市堺区南安井町1丁1番1号
☎072-223-8199（代）

清恵会訪問看護ステーション　訪問看護・訪問リハビリテーション

〒590-0065
堺市堺区永代町2丁3番9号
☎072-232-6074

清恵会向陵クリニック　人工透析外来

〒590-0024
堺市堺区向陵中町6丁4番10号
☎072-257-3131

清恵会三宝病院　複合型慢性期機能病院

〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
☎072-226-8131（代）

さんさんデイケア三宝　通所リハビリテーション

きらきら訪問リハ三宝　訪問リハビリテーション

〒590-0903
堺市堺区松屋町1丁4番地の1
清恵会三宝病院
介護事業部
☎072-225-0066

清恵会医療専門学院　看護師・准看護師養成校

〒591-8031
堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地
☎072-259-3901

清恵会第二医療専門学院　理学療法士・診療放射線技師養成校

〒590-0026
堺市堺区向陵西町4丁5番9号
☎072-222-6226

50th Anniversary

清恵会病院は2020年7月に
50周年を迎えました。

これからも地域医療に貢献し、
さらに堺市民の皆様に信頼される病院を目指して
一層努力してまいります。

社会医療法人 清恵会

https://seikeikai.or.jp/
清恵会　検索